

香川大学医学部附属病院を受診された患者様並びに撮影済みアミロイド PET を用いた視覚評価に与えるアミロイド定量ソフトウェアの影響に関する研究に試料を提供いただいた皆様へ

本学では他の研究機関で行われる臨床研究のため、本学に保管されている試料、情報を提供しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問い合わせ先にご連絡ください。提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名	撮影済みアミロイド PET を用いた視覚評価に与えるアミロイド定量ソフトウェアの影響に関する研究
2. 研究代表者の氏名と所属研究機関の名称	一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北創薬・サイクロトロン研究センター所長 松田博史
3. 研究期間	2022年12月3日～2025年12月2日
4. 共同研究機関等の名称と各施設の責任者の氏名	国立精神・神経医療研究センター 佐藤典子・放射線診療部長 国立長寿医療研究センター 加藤隆司・脳機能画像診断開発部長 藤田医科大学 外山 宏・放射線医学教室教授 福井大学 岡沢秀彦・高エネルギーセンター教授 公立松任石川中央病院 横山邦彦・白山石川医療企業団副企業長 東北大学 田代 学・脳科学センター教授 福島県立医科大学 伊藤 浩・放射線医学講座教授 山形大学 小林良太・精神医学講座講師 香川大学 西山佳宏・放射線医学講座教授 東京都健康長寿医療センター 石井賢二・研究所部長 慶応大学 伊東大介・生理学特任教授 鳥取大学 村上丈伸・脳神経内科助教
5. 承認した倫理審査委員会と研究機関の長の許可	一般財団法人脳神経疾患研究所倫理委員会で承認され、一般財団法人脳神経疾患研究所理事長の許可を得ています。
6. 研究の目的と意義	既に撮像されたアミロイド PET を定量ソフトウェアである Amyquant で解析することにより視覚によ

	る陽性・陰性判定の再評価を行います。アミロイド PET の読影精度を向上させることができます。
7. 対象となる試料・情報の取得期間等	2010年4月1日～2024年4月30日
8. 研究の方法と提供する資料や情報の項目	Amyquant 解析前後でのアミロイド PET 画像の陽性・陰性の判定結果、Amyquant 解析により得られたアミロイドの蓄積度合いを 100 段階で表したスケールおよびアミロイド陰性の正常データベース画像と比較した場合の統計マップでの陽性部位
9. 試料・情報の他研究機関への提供およびその提供方法について	画像情報は個人が特定できないよう加工した上で、一般財団法人脳神経疾患研究所南東北創薬・サイクロトロンセンターへメールにて提供されます。
10. 提供機関の長の氏名	香川大学医学部長 三木崇範
11. 試料・情報の管理・提供責任者の氏名	香川大学医学部放射線医学講座 教授 西山佳宏
12. 試料・情報の提供の辞退に関するお申し出先・お問い合わせ先	香川大学医学部放射線医学講座 香川県木田郡三木町池戸 1750-1 電話 087-898-5111
備考・その他	